

2024年度

# 事業報告（案）

（2024年1月1日～2024年12月31日）

公益社団法人競走馬育成協会

## 2024 年度 事業報告（案）

公益社団法人競走馬育成協会

### 概況

近年、世界規模での異常気象とこれを一因とする自然災害の多発、パンデミック、各地で勃発する紛争などが、我国における為替リスク、不況や物価高騰の形で市民生活に影響を及ぼしている。このような状況にあっても日本の競馬は着実に開催を継続し、順調に売り上げを伸ばしている。

競走馬育成協会は、コロナ禍により数年にわたって活動に様々な制約を受けてきたところであるが、2024 年は社会状況に配慮しつつもコロナ前とほぼ同様の体制で、育成調教技術の向上を通じて競馬と地域社会の発展に資すべく諸施策にあたったので、以下に報告する。

### 1. 軽種馬の育成調教技術の向上に関する普及、啓発及び指導

#### 1) 育成技術講習会の開催（公益事業）

JRA および公益財団法人軽種馬育成調教センター（BTC）との連携・共催による講習会を、会員のみならず一般からの参加も得て全 5 地区で開催した。なお、北海道地区については内容の一部が暑熱対策に関するものであったことから、2023 年の 10 月から 6 月に変更して実施した。

また、JRA 日高育成牧場主催の「強い馬づくりのための生産育成技術講座 2024」を北海道地区の牧場に、JRA が主催する馬のハンドリング講習会を関東地区会員は春季に、関西地区会員には秋季に各々案内した。

#### 2) 競走馬育成調教技術表彰事業（収益事業等）

競走馬の育成調教の技術向上、育成調教者の経営基盤強化および意欲増進を図るため、成績優秀な競走馬の育成者を表彰した。褒賞金が一律 10 万円となったことに伴い、ダービー開催までの 1 月 1 日～5 月 31 日を上半期、6 月 1 日～12 月 31 日を下半期として 2 回に分け、各支部あてに表彰状の送付と褒賞金の振込を行った。

対象 565 競走のうち、58 会員の育成馬が優勝した 351 競走について表彰を実施した。該当率は 62.1%、とくに 2 歳新馬競走で 77.4%、2 歳重賞・リステッド競走では 80.0%と引き続き高い水準にあり、会員が業務に精励した成果が表れた。育成協会会長表彰の対象である 2 歳ステークス競走 6 競走（札幌・函館・新潟・小倉・京王杯・デイリー杯）では、4 競走で会員の育成馬が優勝した。

	表彰対象 競走数	前年比	会員優勝馬 表彰該当数	前年比	該当率	前年比
3歳新馬競走	45	±0	40	+3	88.9%	+6.7P
2歳新馬競走	257	±0	199	-16	77.4%	-6.3P
2歳重賞 ・リステッド競走	20	±0	16	-3	80.0%	-15.0P
3歳以上重賞 ・リステッド競走	177	-1	70	-8	39.5%	-4.3P
障害重賞競走	10	±0	1	+1	10.0%	+10.0P
上記以外の 平地オープン競走 (2・3歳限定を除く)	56	-1	25	±0	44.6%	+0.7P
計	565	-2	351	-23	62.1%	-3.9P

## 2. 軽種馬の育成調教に関する調査及び研究（公益事業）

競走馬の育成調教技術の向上と牧場環境の改善に資するため、育成牧場における調教、施設、経営、人材の実態を調査した。なお、過去の調査結果は協会ホームページに掲載し、公表している。

## 3. 軽種馬の育成調教に係わる人材の確保・養成に関する支援（公益事業）

### 1) 生産育成調教牧場への就業者参入促進事業（BOKUJOB）

競走馬の生産育成分野で働く人材の確保を目的とし、当協会をはじめとした5団体で構成する牧場就業促進事務局（BOKUJOB事務局）が事業を行った。

2024年度は、「BOKUJOB 関西フェア」を5年ぶりに実施するとともに、「ウェブサイト運営」、「BOKUJOB メインフェア」、「サポートデスク」、「牧場で働こう見学会」、「牧場で働こう体験会」および「研修コース合同見学会」などを計画のとおり実施した。

#### ① 牧場就業促進ウェブサイトの運営と保守管理

BOKUJOB ウェブサイトの訪問者数等は、スマートフォンからのアプローチを容易にした2020年以降の高水準を維持し、75%以上がスマホ利用者であった。

	延べ訪問者数	新規訪問者数	新規訪問者数 スマホ利用者内数	スマホ利用率
2024年	232,022	156,447	119,020	76.1%
2023年	231,554	160,528	121,161	75.5%
2022年	260,462	164,645	124,402	75.1%
2021年	274,561	186,256	140,402	75.4%
2020年	203,603	136,393	107,416	78.8%

2019年	138,613	84,618	64,592	76.3%
2018年	115,610	69,355	50,279	72.5%
2017年	133,912	81,357	54,151	66.6%
2016年	148,923	88,473	54,641	61.8%
2015年	160,488	87,994	51,302	58.3%
2014年	157,194	54,585	28,722	52.6%

※ 2018年は1~10月の旧サイトと11~12月の新サイトの合計

## ② メインフェア

生産・育成牧場の採用担当者や研修機関の担当者から直接話を聞く数少ない機会であることから、多数の来場者が熱心に就業相談や進路相談を行う姿が多数見受けられ、参加者の意欲の高さが窺われた。

- ・実施日 2024年6月1日（土）、2日（日）
- ・実施場所 JRA 東京競馬場フジビュースタンド1階イーストホール
- ・参加牧場数 32 牧場（Web 参加も含む）
- ・参加団体数 6 団体（研修機関等）

年	対象者					保護者 学校関係者	見学者	受付来場者 合計
	小学生 中学生	高校生 高専生	大学生等	社会人 その他	計			
2024年	19	56	86	93	254	128	104	486
2023年	12	64	58	98	232	121	100	453
2019年	15	50	49	63	177	86	6	269
2018年	21	38	48	35	142	30	82	254
2017年	—	34	69		103	44	48	195
2016年	—	50	73		123	61	70	254
2015年秋	—	36	50		86	34	200	320

## ③ 関西フェア

JRA 京都競馬場において5年振りに再開した。2019年までは6月にJRA 阪神競馬場で実施していたものを、場所と時期を移して開催した。GI競走施行週ではなかった（2019年までは宝塚記念週）こともあって参加者数は前回よりも減少したものの、参加者1名当たりの相談件数は大きく増加し、生産・育成牧場や研修機関の担当者から直接話を聞ける数少ない機会を活用しようとする参加者の高い意欲を窺わせる結果となった。

- ・実施日 2024年10月26日（土）、27日（日）

- ・実施場所 JRA 京都競馬場ステーションサイド3階
- ・参加牧場数 18 牧場
- ・参加団体数 5 団体（研修機関等）

年	対象者					保護者 学校関係者	見学者	受付来場者 合計
	小学生 中学生	高校生 高専生	大学生等	社会人 その他	計			
2024 年	8	25	22	52	107	43	—	150
2019 年	25	34	28	77	164	74	6	244
2018 年	33	32	22	29	116	70	71	254
2017 年	—	38	40		78	45	71	194
2016 年	—	29	40		69	48	57	174
2015 年秋	—	32	37		69	45	118	232

#### ④ サポートデスク

競馬場等の JRA 施設、インターハイ馬術競技大会会場（静岡県）、日本学校農業クラブ全国大会（岩手県）に加え、ノーザンホースパーク（北海道）や JRA 馬事公苑（東京都）の馬術競技会場にサポートデスクを設置し、BOKUJOB 活動を広報するとともに、牧場就業や研修・進路に関する相談を受け付けた。

実施場所	開催日	来場者			
		2024 年	2023 年	2022 年	2021 年
JRA 小倉競馬場	7 月 13～14 日	55	38	43	-
御殿場市馬術スポーツセンター (インターハイ馬術競技大会)	7 月 24 日	31	15	42	46
ノーザンホースパーク	8 月 7～9 日	76	143	458	-
	9 月 27～29 日	36	※2 回 実施	5 回 実施	
JRA 宮崎育成牧場	8 月 12 日	38	200	-	-
JRA 中京競馬場	8 月 31 日～ 9 月 1 日	24	68	44	-
JRA 栗東トレーニング・センター	9 月 2～3 日	36	-	-	-
日本学校農業クラブ全国大会	10 月 23～24 日	150	140	175	176
JRA 馬事公苑 (全日本学生馬術大会)	10 月 31 日～ 11 月 3 日	50	52	-	-

※2021 年よりサポートデスクを順次再開。

⑤ 牧場で働こう見学会

牧場ででの就業を希望する学生・生徒とその保護者などを対象に、JRA 美浦および栗東トレーニング・センター周辺の育成牧場で施設見学と質疑応答を行う見学会を実施した。

・ 関東地区 3月9日（土） 参加者数 26組 33名

見学牧場：ビッグレッドファーム銚田トレーニングセンター、  
KSトレーニングセンター、松風馬事センター

・ 関西地区 3月16日（水） 参加者数 27組 36名

見学牧場：グリーンウッドトレーニング、信楽牧場、ノーザンファームしがらき

⑥ 牧場で働こう体験会

5泊6日の日程で牧場の仕事やBTC、JBBAの研修体験、施設見学等の機会を提供した。

・ 7月28日（日）～8月2日（金） 参加者数 15名

・ 体験受入牧場：ビクトリーホースランチ、杵臼牧場、谷口牧場・浦河育成センター、  
笹島智則牧場

⑦ 研修コース合同見学会

牧場ででの就業に必要な技術や知識の習得を目的にBTCやJBBAでの研修受講を検討している者を対象に、合同見学会を実施した。各回とも、研修施設の見学、教官や研修生との交流を通じ、研修を具体的にイメージできるような内容とした。

・ A日程 7月18日（木）～19日（金） 参加者数 32名

・ B日程 8月15日（木）～16日（金） 参加者数 29名

・ C日程 9月22日（日）～23日（振休・月） 参加者数 20名

⑧ Web相談会、Webフェア

Webを使用した相談活動は、遠方に在住している、日程が合わない等の理由により、対面式の相談活動への参加が困難な就業希望者に対して浸透・定着した施策であることから、引き続き実施した。

・ Web相談会

Zoomを使用した個別面談形式の相談会を引き続き実施した。

・ Webフェア

イベントとして広報展開を実施するとともに、牧場・団体が集中的に参加し、Zoomを使用して実施した。

・ 実施日・場所：11月9日（土）・10日（日） 競走馬育成協会（新橋）

・ 方 式：特設マッチングサイトによる個別面談（1面談約30分）

- ・相談希望者：27名（うち24名が延べ98面談）
- ・参加牧場数：11牧場
- ・参加団体数：4団体（研修機関等）

#### ⑨ BOKUJOB YouTube チャンネル等広報活動

##### i) BOKUJOB YouTube チャンネル等

牧場就業希望者が牧場就業に関する検討を深めるための資料として、「君を競走馬に」等の映像コンテンツを制作し、配信した。

##### ii) 「BOKUJOB X」等の SNS

BOKUJOB の公式 SNS (X、Instagram、Facebook) を通じ、フェアの実施、参加牧場と団体の紹介、各種イベントの募集等を告知するなど、積極的な情報発信に努めた。

##### iii) 地方競馬場での協賛競走

BOKUJOB 活動を広く周知し、認知度の向上を図るため、地方競馬場で協賛競走を実施するとともに、BOKUJOB プロモーションビデオを放映した。

- ・実施日：2024年10月3日（木）
- ・競走名：門別競馬場第11競走「BOKUJOB 特別」

## 2) 担い手育成事業

### ① 修学奨励金交付事業

BTC 育成調教技術者養成研修の2024年度入講生4名、公益社団法人日本装蹄協会の2025年度装蹄師認定講習会入講予定者1名の計5名に対し、修学奨励金を交付した。

### ② 生産育成技術者海外派遣研修事業

円安や物価高騰に伴う研修参加費用の増額に対応するため、海外研修に係る諸経費の補助率を1/2から7/10に改定し、海外派遣研修参加者の負担軽減を図った。

長期研修のうち、生産育成技術者養成機関の研修修了生を対象とした研修は、BTCからの推薦予定者2名に対して面接による選抜を実施する計画であったが、研修先のアイルランド競馬学校(RACE)の施設改修工事のため、また協会会員や会員牧場の従業員などを対象とした研修は応募が無かったことから、それぞれ実施を取り止めた。

短期研修は、協会会員や会員牧場の従業員などを対象にアメリカ合衆国派遣を計画したが、最少催行人員数に達しなかったため、実施を取り止めた。

## 4. 軽種馬の育成調教に係わる競争力の向上に対する支援（収益事業等）

### 1) セリ市場の振興

若馬育成調教の成果が反映されやすい2歳トレーニングセールを対象に、地域団体による後援や実務援助を実施した。

## 2) 育成調教施設等の整備に対する助成事業

### ① 軽種馬生産育成強化資金利子補給事業

育成施設の整備等を目的に会員が受けた融資の利子負担軽減を図るため、公益財団法人全国競馬・畜産振興会から軽種馬生産育成強化資金を受け、2024年度は新規案件1件を承認、継続案件19件について利子補給を実施した。

### ② 競馬関連機材等有効活用事業

JRA等で使用しなくなった競馬関連の機器・資材などを会員に斡旋し、有効活用した。2024年度は2回の抽選会を実施し、3月には発馬機5台、トラクター4台、障害柵1セット、ハロー類1台の合計11件について募集を行い、全件の引き取りが完了した。また、10月には発馬機2台、車両2台、障害柵5セット、ハロー類5台の合計14件について募集を行い、13件の引き取り対象者が決定した。

### ③ 畜産近代化リース事業

公益財団法人畜産近代化リース協会の行う畜産リース事業について、2024年度は会員からの1件新規案件の申請があり特認審査を行った（2018年以来）。

## 3) 飼料等高騰緊急対策事業（収益事業等）

馬の繋養に必要な飼料、敷料、資材の価格高騰による負担を軽減することを目的に年度毎に実施する事業。2024年度についても申請のあった正会員184件に対し、審査を経て1会員あたり給付金36万円を交付した。

## 5. 軽種馬の育成調教に関する情報発信（公益事業）

協会誌「いくせい」の62号（12月1日付）を発行し、会員に競走馬の飼養管理や育成技術の向上に役立つ情報を提供した。また、協会ホームページ等を通じ、育成調教に関する情報を発信した。

## 6. 軽種馬の育成調教に係わる国際交流（公益事業）

軽種馬海外流通促進連絡協議会に参画し、関係者との情報交換を行った。

## 7. 協会の運営、組織、その他必要な監査等

### 1) 定時総会

2月16日14:00～ 日本中央競馬会 新橋分館4階会議室

議案：2023年度事業報告及び財務諸表について

2024年度会費等の額及び徴収の方法について

理事の選任について

### 2) 理事会

#### ① 第1回理事会（定例）



1月26日14:00～ 新橋分館4階会議室

議案：2023年度事業報告及び財務諸表について

2024年度定時総会の開催について（日程、場所、提出議案）

2024年会費等の額及び徴収方法について

理事の選任について

2024年度定時総会における議決権行使書及び委任状の取り扱いについて

2024年業務委託費の配分方法について

報告事項 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

③ 第2回理事会（臨時）

2月16日13:00～ 日本中央競馬会 新橋分館4階会議室

議案：2024年度定時総会における「委任状」の取り扱いについて

組織規程の改正について

④ 第3回理事会（定例）

12月6日14:00～ 新橋分館4階会議室

議案：2025年度事業計画及び収支予算について

⑤ 入会の承認に関する臨時書面理事会

2月13日 1件

4月18日 2件

7月11日 1件

8月7日 1件

12月9日 1件

12月13日 1件

3) 育成等に関する懇談会

9月27日10:00～ JRA本部4階403会議室

懇談内容：JRAからの報告事項

・セリ市場の動向について

・馬産業の人材不足への対応

・その他

：競走馬育成協会からの報告事項

・要望と提案事項

・育成牧場における人材確保について（BOKUJOB活動状況報告）

4) 協会の組織

① 会員数の動向

	北海道	東北	関東	関西	九州	計	賛助会員
2023年12月31日	81	11	49	30	17	188	8
増加	1	0	1	3	1	6	0
減少	2	0	1	0	0	3	0
2024年12月31日	80	11	49	33	18	191	8

② 役員の動向

2024年度は、小鹿理事が2月16日付で就任した。

会長理事	大平 俊明	非常勤	
副会長理事	和田 信也	常勤	(常務理事兼務)
副会長理事	中内田克二	非常勤	
理事	飯田 正剛	非常勤	
理事	荻野 豊	非常勤	
理事	岡田 紘和	非常勤	
理事	小鹿 俊秀	非常勤	(2月16日就任)
理事	沖崎誠一郎	非常勤	
理事	柏木 務	非常勤	
理事	宮島 成郎	非常勤	
理事	織田 信美	非常勤	
監事	五島 崇	非常勤	
監事	岩崎 幸治	非常勤	

③ 職員等の動向

2024年3月1日	転出	転入
総務部長	太田 啓	西尾 章
上席調査役		成田 正一
主任調査役		富塚 貴秋

2024年度

# 財 務 諸 表 （ 案 ）

(2024年1月1日から2024年12月31日)

公益社団法人競走馬育成協会

# 貸借対照表(案)

2024年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	34,007	41,107	△ 7,100
預 金	71,548,002	66,927,520	4,620,482
未収金	30,000	0	30,000
流動資産合計	71,612,009	66,968,627	4,643,382
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付等引当資産	2,295,268	1,349,401	945,867
特定預金	20,400,764	15,770,899	4,629,865
特定資産合計	22,696,032	17,120,300	5,575,732
(2) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
電話加入権	229,320	229,320	0
その他固定資産合計	229,320	229,320	0
固定資産合計	22,925,352	17,349,620	5,575,732
資産合計	94,537,361	84,318,247	10,219,114
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払費用	45,465,920	42,949,300	2,516,620
預り金	464,357	608,710	△ 144,353
賞与引当金	96,000	94,666	1,334
流動負債合計	46,026,277	43,652,676	2,373,601
2 固定負債			
役員退職慰労引当金	1,095,268	469,401	625,867
退職給付引当金	1,200,000	880,000	320,000
固定負債合計	2,295,268	1,349,401	945,867
負債合計	48,321,545	45,002,077	3,319,468
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
受取補助金等	20,400,764	15,770,899	4,629,865
指定正味財産合計	20,400,764	15,770,899	4,629,865
(うち特定資産への充当額)	(20,400,764)	(15,770,899)	△ 4,629,865
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	25,815,052 (0)	23,545,271 (0)	2,269,780 (0)
正味財産合計	46,215,816	39,316,170	6,899,646
負債及び正味財産合計	94,537,361	84,318,247	10,219,114

# 貸借対照表内訳表(案)

2024年12月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1 流動資産					
現金	0	0	34,007	0	34,007
預 金	1,146,501	38,696,339	31,705,162	0	71,548,002
未収金	0	0	30,000	0	30,000
流動資産合計	1,146,501	38,696,339	31,769,169	0	71,612,009
2 固定資産					
(1) 特定資産					
退職給付等引当資産	1,147,635	734,485	413,148	0	2,295,268
特定預金	17,799,667	2,601,097	0	0	20,400,764
特定資産合計	18,947,302	3,335,582	413,148	0	22,696,032
(2) その他固定資産					
什器備品	0	0	0	0	0
電話加入権	114,660	73,382	41,278	0	229,320
その他固定資産合計	114,660	73,382	41,278	0	229,320
固定資産合計	19,061,962	3,408,964	454,426	0	22,925,352
資産合計	20,208,463	42,105,303	32,223,595	0	94,537,361
<b>II 負債の部</b>					
1 流動負債					
未払費用	1,098,501	38,665,619	5,701,800	0	45,465,920
預り金	0	0	464,357	0	464,357
賞与引当金	48,000	30,720	17,280	0	96,000
流動負債合計	1,146,501	38,696,339	6,183,437	0	46,026,277
2 固定負債					
役員退職慰労引当金	547,635	350,485	197,148	0	1,095,268
退職給付引当金	600,000	384,000	216,000	0	1,200,000
固定負債合計	1,147,635	734,485	413,148	0	2,295,268
負債合計	2,294,136	39,430,824	6,596,585	0	48,321,545
<b>III 正味財産の部</b>					
1 指定正味財産					
受取補助金等	17,799,667	2,601,097	0	0	20,400,764
指定正味財産合計	17,799,667	2,601,097	0	0	20,400,764
(うち特定資産への充当額)	(17,799,667)	(2,601,097)	(0)	(0)	(20,400,764)
2 一般正味財産					
(うち特定資産への充当額)	114,660	73,382	25,627,010	0	25,815,052
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	17,914,327	2,674,479	25,627,010	0	46,215,816
負債及び正味財産合計	20,208,463	42,105,303	32,223,595	0	94,537,361

# 正味財産増減計算書(案)

2024年1月1日 ～ 2024年12月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減額
I一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	60,000	60,000	0
受取入会金	60,000	60,000	0
受取会費	6,412,000	6,378,000	34,000
受取会費	6,332,000	6,298,000	34,000
受取賛助会費	80,000	80,000	0
受取補助金等	186,335,488	171,815,037	14,520,451
JRA受取助成金	72,211,875	65,386,605	6,825,270
全競畜振助成金	13,238,943	11,594,574	1,644,369
NAR受取補助金振替額	100,884,670	94,833,858	6,050,812
特定資産受取利息	26	11	15
特定資産受取利息	26	11	15
雑収益	728,472	420,804	307,668
受取利息	8,456	804	7,652
雑収益	720,016	420,000	300,016
経常収益計	193,535,986	178,673,852	14,862,134
(2) 経常費用			
事業費	179,661,114	166,278,075	13,383,039
役員報酬	6,672,537	6,744,640	△ 72,103
給与手当	11,249,788	10,780,423	469,365
社会保険負担	3,199,878	2,798,682	401,196
厚生費	63,013	50,112	12,901
役員退職慰労金	513,211	384,909	128,302
退職給付費用	262,400	262,400	0
機材有効活用事務費	17,760	19,620	△ 1,860
育成技術向上推進費	614,161	527,217	86,944
2歳育成馬トレーニングセール推進費	0	0	0
育成情報誌発行費	428,190	346,742	81,448
業務委託費	1,048,000	1,048,000	0
育成技術表彰費	37,345,901	32,837,722	4,508,179
物品費	217,470	169,620	47,850
光熱水料費	213,237	232,569	△ 19,332
借損料費	2,474,607	2,467,382	7,225
雑役務費	1,216,488	1,179,529	36,959
利子補給事業費	12,856,101	10,952,819	1,903,282
育成技術者海外研修費	889,708	1,084,425	△ 194,717
修学奨励金	2,263,125	3,192,669	△ 929,544
牧場就業促進費	85,192,515	81,105,970	4,086,545
推進事務費	12,923,024	10,092,625	2,830,399
減価償却費	0	0	0
管理費	11,605,091	10,200,154	1,404,937
役員報酬	1,464,703	1,480,531	△ 15,828
給与手当	2,469,466	2,366,434	103,032
社会保険負担	702,413	614,345	88,068
厚生費	13,833	11,001	2,832
役員退職引当繰入	112,656	84,492	28,164
退職給付費用	57,600	57,600	0
旅費	814,530	1,127,580	△ 313,050

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減額
交通費	3,140	9,880	△ 6,740
図書費	161,925	156,484	5,441
印刷費	66,000	91,300	△ 25,300
通信運搬費	342,638	324,641	17,997
物品費	144,980	113,079	31,901
光熱水料費	91,387	99,673	△ 8,286
消耗品費	74,168	23,503	50,665
借損料費	1,060,546	1,057,450	3,096
雑役務費	267,034	258,921	8,113
租税公課	0	0	0
雑費	184,083	194,665	△ 10,582
雑損費	0	0	0
会議費	3,573,989	2,128,575	1,445,414
減価償却費	0	0	0
経常費用計	191,266,205	176,478,229	14,787,976
評価損益等調整前当期経常増減額	2,269,781	2,195,623	74,158
特定資産評価益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,269,781	2,195,623	74,158
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,269,781	2,195,623	74,158
一般正味財産期首残高	23,545,271	21,349,648	2,195,623
一般正味財産期末残高	25,815,052	23,545,271	2,269,781
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	107,161,983	93,815,682	13,346,301
受取補助金	107,161,983	93,815,682	13,346,301
雑収益	6,760	279	6,481
受取利息	6,760	279	6,481
雑収益	0	0	0
受取補助金返還益	0	0	0
受取補助金返還金	△ 1,654,208	△ 276	△ 1,653,932
受取補助金返還損	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 100,884,670	△ 94,833,858	△ 6,050,812
当期指定正味財産増減額	4,629,865	△ 1,018,173	5,648,038
指定正味財産期首残高	15,770,899	16,789,072	△ 1,018,173
指定正味財産期末残高	20,400,764	15,770,899	4,629,865
III 正味財産期末残高	46,215,816	39,316,170	6,899,646

# 正味財産増減計算書内訳表(案)

2024年1月1日 ～ 2024年12月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	他1	他2			
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取入会金	16,639	12,942		30,419	0	60,000
受取入会金	16,639	12,942		30,419	0	60,000
受取会費	1,836,018	1,365,771		3,210,211	0	6,412,000
受取会費	1,756,018	1,365,771		3,210,211	0	6,332,000
受取賛助会費	80,000	0		0	0	80,000
受取補助金等	110,973,012	59,473,344	5,262,486	10,626,646	0	186,335,488
JRA受取助成金	15,350,828	46,234,401		10,626,646	0	72,211,875
全競畜振助成金	0	13,238,943		0	0	13,238,943
NAR受取補助金振替額	95,622,184	0	5,262,486	0	0	100,884,670
特定資産受取利息	0	26		0	0	26
特定資産受取利息	0	26		0	0	26
雑収益	0	720,876		7,596	0	728,472
受取利息	0	860		7,596	0	8,456
雑収益	0	720,016		0	0	720,016
経常収益計	112,825,669	61,572,959	5,262,486	13,874,872	0	193,535,986
(2) 経常費用						
事業費	112,825,669	61,572,959	5,262,486	0	0	179,661,114
役員報酬	4,068,620	2,603,917		0	0	6,672,537
給与手当	6,859,627	4,390,161		0	0	11,249,788
社会保険負担	1,951,145	1,248,733		0	0	3,199,878
厚生費	38,423	24,590		0	0	63,013
役員退職慰労金	312,934	200,277		0	0	513,211
退職給付費用	160,000	102,400		0	0	262,400
機材有効活用事務費	0	17,760		0	0	17,760
育成技術向上推進事業費	614,161	0		0	0	614,161
2歳育成馬トレーニングセール推進費	0	0		0	0	0
育成情報誌発行事業費	428,190	0		0	0	428,190
業務委託費	0	1,048,000		0	0	1,048,000
育成技術表彰事業費	0	37,345,901		0	0	37,345,901
物品費	108,735	108,735		0	0	217,470
光熱水料費	152,312	60,925		0	0	213,237
借損料費	1,767,577	707,030		0	0	2,474,607
雑役務費	741,761	474,727		0	0	1,216,488
利子補給事業費	0	12,856,101		0	0	12,856,101
育成技術者海外研修費	889,708	0		0	0	889,708
修学奨励金	2,263,125	0		0	0	2,263,125
牧場就業促進費	85,192,515	0		0	0	85,192,515
推進事務費	7,276,836	383,702	5,262,486	0	0	12,923,024
減価償却費	0	0		0	0	0
管理費	0	0		11,605,091	0	11,605,091
役員報酬	0	0		1,464,703	0	1,464,703
給与手当	0	0		2,469,466	0	2,469,466
社会保険負担	0	0		702,413	0	702,413
厚生費	0	0		13,833	0	13,833
役員退職引当繰入	0	0		112,656	0	112,656
退職給付費用	0	0		57,600	0	57,600
旅費	0	0		814,530	0	814,530



(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	他1	他2			
交通費	0	0		3,140	0	3,140
図書費	0	0		161,925	0	161,925
印刷費	0	0		66,000	0	66,000
通信運搬費	0	0		342,638	0	342,638
物品費	0	0		144,980	0	144,980
光熱水料費	0	0		91,387	0	91,387
消耗品費	0	0		74,168	0	74,168
借損料費	0	0		1,060,546	0	1,060,546
雑役務費	0	0		267,034	0	267,034
租税公課	0	0		0	0	0
雑費	0	0		184,083	0	184,083
雑損費	0	0		0	0	0
会議費	0	0		3,573,989	0	3,573,989
減価償却費	0	0		0	0	0
経常費用計	112,825,669	61,572,959	5,262,486	11,605,091	0	191,266,205
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益等						
評価損益等計	0	0		0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	2,269,781	0	2,269,781
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	2,269,781	0	2,269,781
一般正味財産期首残高	114,660	73,382	0	23,357,229	0	23,545,271
一般正味財産期末残高	114,660	73,382	0	25,627,010	0	25,815,052
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	101,161,983	0	6,000,000	0	0	107,161,983
受取補助金	101,161,983	0	6,000,000	0	0	107,161,983
雑収益	3,527	0	3,233	0	0	6,760
受取利息	3,527	0	3,233	0	0	6,760
雑収益	0	0	0	0	0	0
受取補助金返還益	0	0	0	0	0	0
受取補助金返還金	△ 259	0	△ 1,653,949	0	0	△ 1,654,208
受取補助金返還損	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 95,622,184	0	△ 5,262,486	0	0	△ 100,884,670
当期指定正味財産増減額	5,543,067	0	△ 913,202	0	0	4,629,865
指定正味財産期首残高	12,256,600	0	3,514,299	0	0	15,770,899
指定正味財産期末残高	17,799,667	0	2,601,097	0	0	20,400,764
III 正味財産期末残高	17,914,327	73,382	2,601,097	25,627,010	0	46,215,816

## 財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法について

該当なし。

(2) 引当金の計上基準について

役員退職慰労引当金

役員 の 退任 に 伴 う 退 職 慰 労 金 の 支 給 に 備 え、 規 程 に 基 づ く 期 末 要 支 給 額 を 計 上 して いる。

退職給付引当金

職 員 の 退 職 給 付 に 備 え る た め、 当 期 末 に お け る 退 職 給 付 債 務 に 基 づ き、 当 期 末 に お い て 発 生 し て い る と 認 め ら れ る 額 を 計 上 し て い る。

な お、 退 職 給 付 債 務 は 期 末 自 己 都 合 要 支 給 額 に 基 づ い て 計 算 し て い る。

賞与引当金

職 員 に 対 す る 賞 与 の 支 給 に 備 え る た め、 支 給 見 込 み 額 の う ち 当 期 に 帰 属 す る 額 を 計 上 し て い る。

(3) リース取引の処理方法

該当なし。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付等引当資産	1,349,401	945,867	0	2,295,268
特定預金	15,770,899	107,168,743	102,538,878	20,400,764
計	17,120,300	108,114,610	102,538,878	22,696,032

5. 特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付等引当資産	2,295,268	(0)	(0)	(2,295,268)
特定預金	20,400,764	(20,400,764)	(0)	(0)
計	22,696,032	(20,400,764)	0	(2,295,268)

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金	日本中央競馬会	0	72,211,875	72,211,875	0	
助成金	(公財)全国競馬・畜産振興会	0	13,239,803	13,239,803	0	
補助事業費	地方競馬全国協会(担い手)	12,256,600	101,165,510	95,622,443	17,799,667	指定正味財産
補助事業費	地方競馬全国協会(飼料)	0	66,240,000	66,240,000	0	預り補助金
補助事業費	地方競馬全国協会(飼料)	3,514,299	6,003,233	6,916,435	2,601,097	指定正味財産
計		15,770,899	258,860,421	254,230,556	20,400,764	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	100,884,670
受取補助金等計上による振替額	
計	100,884,670

9. 保証債務等の偶発債務、関連当事者との取引の内容、重要な後発事象

該当なし。

## 附属明細書

### 1. 特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」の「4. 特定資産の増減及びその残高」に記載しているため記載を省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	94,666	1,334	0	0	96,000
役員退職慰労引当金	469,401	625,867	0	0	1,095,268
退職給付引当金	880,000	320,000	0	0	1,200,000

# 財 産 目 録

2024年12月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産) 現金	手元保管	運転資金として	34,007
	預金	普通預金	71,548,002
		三菱東京UFJ銀行本店	
	未収金	2会員	30,000
<b>流動資産合計</b>			<b>71,612,009</b>
(固定資産)			
特定資産	退職給付等引当資産	定期預金	2,295,268
		三菱東京UFJ銀行本店	
	特定預金	普通預金	17,799,667
		普通預金	2,601,097
		三菱東京UFJ銀行本店	
その他固定資産	電話加入権	3回線	229,320
		公益目的保有財産であり、公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営の用に供している。 上記のうち、 公益目的保有財産の期末簿価 114,660 その他の事業(相互扶助等事業)及び管理運営の用に供している資産の期末簿価	
<b>固定資産合計</b>			<b>22,925,352</b>
<b>資産合計</b>			<b>94,537,361</b>
(流動負債) 未払費用	港年金事務所	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する社会保険料の未払分	151,470
	キャンノンマーケティングジャパン(株)	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する諸経費の未払分	22,810
	ニフティ(株)	その他の事業(相互扶助等事業)に供する諸経費の未払分	2,621
	ニフティ(株)	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)に供する諸経費の未払分	2,915
	大城公認会計士事務所	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する諸経費の未払分	300,000
	日本中央競馬会	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する事務所賃料の未払分	1,144,754
	社台ファーム他	その他の事業(相互扶助等事業)に供する表彰費の未払分	25,500,000
	北海道銀行早来支店他	その他の事業(相互扶助等事業)に供する利子補給費の未払分	6,237,631
	NTTファイナンス(株)	管理運営の用に供している諸経費の未払分	14,554
	日本中央競馬会	助成金返還分	5,295,125
	(公財)全国競馬・畜産振興会	助成金返還分	6,501,057
	(株)トヨタレンタリース	その他の事業(相互扶助等事業)に供する利子補給事業諸経費の未払分	6,914
	(株)トヨタレンタリース	その他の事業(相互扶助等事業)に供する育成技術講習会諸経費の未払分	7,221
	(株)トヨタレンタリース	公益目的事業に供する就業者参入促進諸経費の未払分	86,853
	(株)マイナビワークス	その他の事業(相互扶助等事業)に供する諸経費の未払分	191,995
		<b>&lt;未払費用計&gt;</b>	<b>45,465,920</b>
	預り金	役職員	464,357
	賞与引当金	職員	96,000
<b>流動負債合計</b>			<b>46,026,277</b>
(固定負債) 退職給付引当金等	役職員分	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営業務に従事する役職員の退職給付金等の引当金	2,295,268
<b>固定負債合計</b>			<b>2,295,268</b>
<b>負債合計</b>			<b>48,321,545</b>
<b>正味財産</b>			<b>46,215,816</b>

# 監査報告

公益社団法人競走馬育成協会

会長理事 大平俊明 殿

私は、2024年1月1日から2024年12月31日までの公益社団法人競走馬育成協会2024事業年度における監査を実施したので、次のとおり報告します。

## 1 監査の方法の概要

理事会に出席し理事から業務の報告を聴取して、業務執行の妥当性を検討しました。

また、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録について正確性を検討しました。

## 2 監査意見

- (1) 事業報告の内容は真実であると認めます。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録は、正しく示していると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

2025年1月15日

監事  
監事

五島 崇  
岩崎 幸治

